

# **射水市内遺跡発掘調査一覧**

**— 平成19年度 —**

**2009年**

**富山県射水市教育委員会**

## 例　　言

1. 本書は、富山県射水市内において平成19年度に実施した埋蔵文化財発掘調査一覧である。
2. 調査事務局は射水市教育委員会文化課に置き、課長樋詰道が総括した。また、現地調査は文化財係長原田義範・主任尾野寺克実・主任田中明・主任金三津英則が担当した。
3. 遺物整理の従事者は次のとおりである。  
吉島正喜・高瀬直子・開一美・堀繁実津子・吉沢泰子
4. 発掘調査に係る遺物・図面・写真等の資料は、すべて射水市教育委員会で一括保管している。
5. 埋蔵文化財発掘調査一覧表中に記載があり本書にて報告のないものは、「射水市内遺跡発掘調査報告Ⅰ」2008年にその概要を掲載した。
6. 本書の執筆・編集は、田中が担当した。

## 凡　　例

1. 本文中における発掘地区図版の試掘トレンチ脇の記号は、遺物の出土位置を示し種類は下記のとおりである。  
●：縄文土器 □：弥生土器 ▽：土師器 ▲：須恵器 ■：珠洲 □：中世上師器  
○：中世陶磁器 ⊗：近世陶磁器 ○：木製品 ◆：石製品 ★：金属製品 ◇：鉄滓  
☆：その他（近代以降） T：トレンチ
2. 調査位置図の縮尺は1／10,000、遺物実測図の縮尺は土器の1／4を基本とし、縮尺の異なる遺物についてはそれぞれのスケールとともにその縮尺を表記した。
3. 本書で用いた土層の色調は、小山正忠・竹原秀雄編著『新版標準土色帖』に準拠している。
4. 出土遺物と遺物実測図の番号は、それぞれ対応している。

## 目　　次

1. 平成19年度埋蔵文化財発掘調査一覧	1
2. 試掘調査概要	3
1. 黒河南遺跡	3
2. HS-04遺跡	3
3. 沖塚原東A遺跡	4
4. 棚田遺跡	4
5. 二口西遺跡	5
6. 小林遺跡	5
7. 阿弥陀寺石造物	6
8. 本江大坪I遺跡	6
9. 本江宮山遺跡	7
10. 中山中遺跡	7
11. 高島A遺跡	8
12. 干田遺跡	8
13. 五歩一古墳群	10
14. 針原東遺跡	10
15. 中山北B遺跡	11
16. 中山北B遺跡	12
17. HS-04遺跡	12
18. 中山北B遺跡	13
19. HS-04遺跡	14
20. 松木中鹿遺跡	15
21. 中山北B遺跡	15
22. 松木遺跡	16
23. 本江針山西遺跡	16

# 1. 平成19年度埋蔵文化財発掘調査一覧

## 分布調査

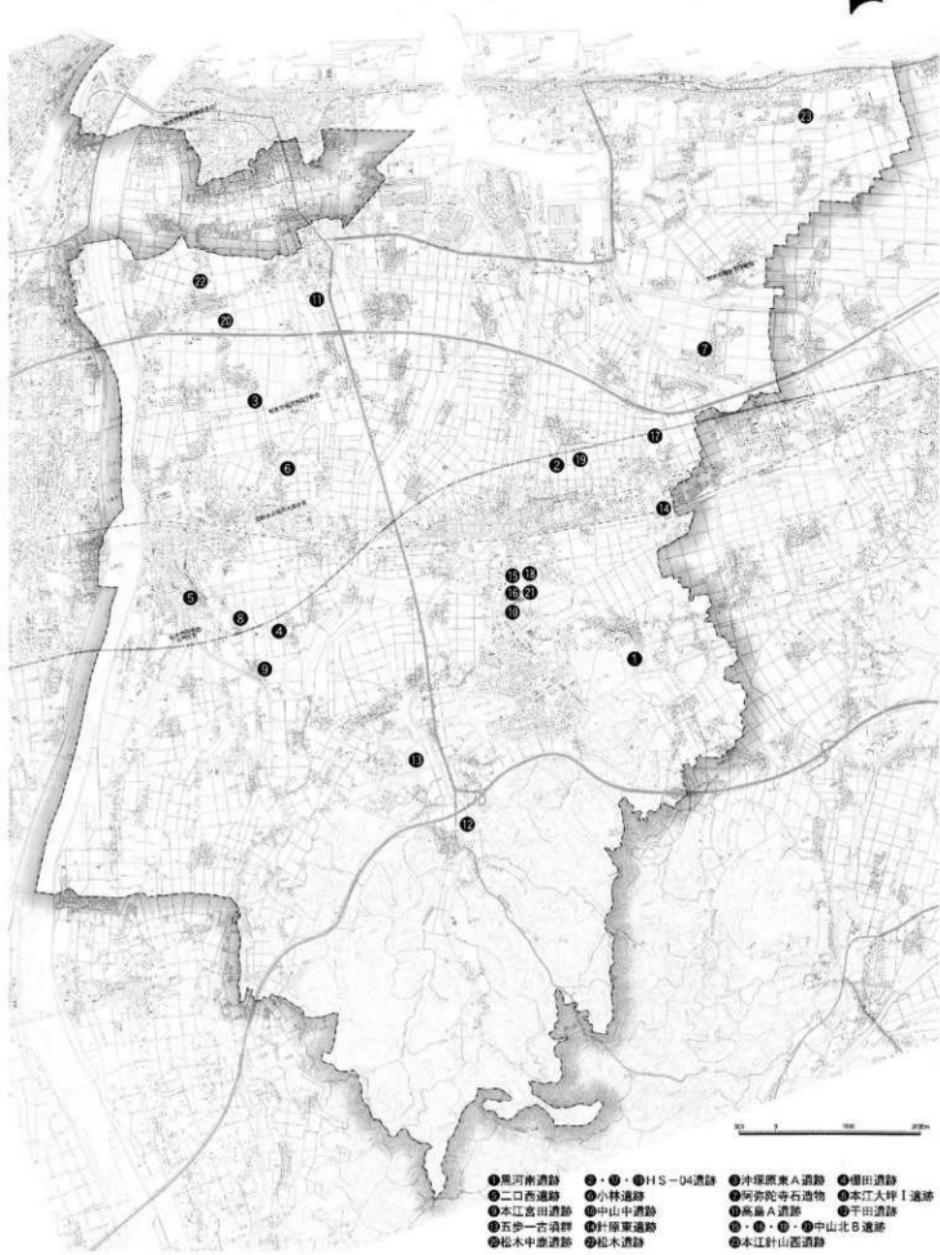
No.	所在地	原 因	調査期間	対象面積	種 別	現 況	探 鉢 道 物	開発への対応
1	三ヶ1971-外	トラックターミナル建設	H19.5.14	8,381m <sup>2</sup>	水上・本開発造成調査地	標高6m水田		支障なし
計	1件				対象面積	8,381m <sup>2</sup>		

## 試掘調査

No.	遺跡名	所 在 地	原 因	調査期間	対象面積	発掘面積	種 别	検出遺構	出 土 遺 物	開発への対応
1	布引古Ⅱ 211420	串田110番外 黒瀬川左岸	監管区域 施設事業 個人費用 住宅建築	H19.4.17	5,400m <sup>2</sup>	916m <sup>2</sup>	集落	溝・土坑		支障なし
2	黒瀬河床 211127	黒瀬河床日付 2560~1外	個人費用 住宅建築	H19.5.21	661m <sup>2</sup>	39.9m <sup>2</sup>	散布地			支障なし
3	HS-04 211064	大江544-1	工場建設	H19.5.21	1,126m <sup>2</sup>	33.9m <sup>2</sup>	散布地	溝		支障なし
4	伊勢原東A 211064	津原原111	農作営業施設	H19.6.7	1,366m <sup>2</sup>	28.3m <sup>2</sup>	散布地	自然河川 近世陶器器・近現代瓦		支障なし
5	鹿島 211064	鶴田405-3	個人費用 住宅建築	H19.6.27	480m <sup>2</sup>	12m <sup>2</sup>	散布地	溝	不明土器群	支障なし
6	二丁内 211062	二丁字築堤9 891~15	個人費用 住宅建築	H19.6.27	505m <sup>2</sup>	10.8m <sup>2</sup>	散布地	溝		支障なし
7	小林 211140	小林352~395	農耕利用 住宅建築	H19.6.28	1,184m <sup>2</sup>	47.4m <sup>2</sup>	集落			支障なし
8	阿須賀寺石造堤 211125	白石549	個人費用 住宅建築	H19.7.6	385m <sup>2</sup>	15.3m <sup>2</sup>	散布地	土坑	近現代陶器	支障なし
9	木下大野Ⅰ 211008	中村40~195	個人費用 住宅建築	H19.7.13	865m <sup>2</sup>	39.8m <sup>2</sup>	散布地	溝・土坑		支障なし
10	木下江田 211040	大門本江302~1	個人費用 住宅建築	H19.9.18	313m <sup>2</sup>	15m <sup>2</sup>	散布地	溝		支障なし
11	中山中 211055	太閤山一丁目132	假設駐車場 建設	H19.9.22	2,200m <sup>2</sup>	58m <sup>2</sup>	施設 古墳		埴生土器・弥生土器・近現代鉢器	支障なし
12	春日原Ⅱ 211020	串田557~195	監管区域 整備事業	H19.9.26~109	14,360m <sup>2</sup>	189m <sup>2</sup>	集落	溝・井戸・柱穴	中世陶器・近世不明遺物	堆土保存
13	伊豆東前田 211417	串田557~195	監管区域 整備事業	H19.9.26~109	61,230m <sup>2</sup>	948m <sup>2</sup>	集落	溝・土坑 井戸	赤土器・中世土器・中世漆器 中世被覆・中世白磁・中世不明土器 中世鐵石・中世石臼・中世石斧 近世越中軽井・近世不明陶器 不明鉄片	堆土保存
14	串田中Ⅰ 211462	串田557~195	監管区域 整備事業	H19.9.26~109	15,350m <sup>2</sup>	192m <sup>2</sup>	高 壁 散布地 高 壁	溝・土坑 井戸	中世土器・近世漆器	盛土保存
15	高島A 211027	作道292	資材貯蔵庫 監視場造成	H19.9.161	707m <sup>2</sup>	53.6m <sup>2</sup>	高 壁	溝		支障なし
16	千日 211259	音谷谷5~195	宅地造成	H19.10.2	1,902m <sup>2</sup>	174m <sup>2</sup>	散布地	溝・土坑	先世土器・古代土器・中世漆器 中世青磁・中世土加捻・中世八角 近世陶器・鉄石製片	工法によっては 本開発調査が必要
17	五条・西ノ瀬 211231	音谷谷字大287	飲食店建設	H19.10.3	2,340m <sup>2</sup>	186m <sup>2</sup>	小塹		鉄石製片	支障なし
18	針原東 211085	手筋所及び 櫛形施設建設	H19.10.9	1,840m <sup>2</sup>	106.8m <sup>2</sup>	散布地	溝・土坑	先世土器・中世漆器・中世古磁	支障なし	
19	中山北Ⅱ 211094	戸崎字加茂1586	アパート建設	H19.10.10	654m <sup>2</sup>	41.6m <sup>2</sup>	散布地			支障なし
20	千日 211094	戸崎字加茂1586-1	宅地造成	H19.10.24	956.8m <sup>2</sup>	29.6m <sup>2</sup>	散布地		古代漆器	支障なし
21	HS-04 211064	豊屋931~1	事務所建設	H19.10.30	538m <sup>2</sup>	27.2m <sup>2</sup>	散布地		古代土器	支障なし
22	中山北Ⅱ 211094	戸崎字加茂1586	個人費用 住宅建築	H19.10.30	330m <sup>2</sup>	28.4m <sup>2</sup>	散布地	溝	古墳土器・近世漆器	支障なし
23	HS-04 211064	大江381~195	監視台建設	H19.11.6~11.7	5,904m <sup>2</sup>	344m <sup>2</sup>	散布地	溝・土坑	古代土器・古代漆器・近世漆器	工法によっては 工事立会施工必要
24	松木中裏 211023	松木198	個人費用 住宅建築	H19.11.19	330m <sup>2</sup>	24.8m <sup>2</sup>	散布地			支障なし
25	中山北Ⅱ 211094	戸崎字加茂1586-1614~2	個人費用 住宅建築	H19.11.20	510m <sup>2</sup>	57m <sup>2</sup>	散布地	溝	古墳土器・古代鉢器	支障なし
26	松木 211019	松木323	個人費用 住宅建築	H20.2.7	429m <sup>2</sup>	37.2m <sup>2</sup>	散布地	溝・土坑	先世土器	工法によっては 本開発調査を必要
27	本町新田内 211057	本町新田字大沢 428~2外	市道改良	H20.3.17~318	1,549.6m <sup>2</sup>	162m <sup>2</sup>	散布地			支障なし
計	21選定27件				対象面積	125,415m <sup>2</sup>	発掘面積	2,906.7m <sup>2</sup>		

## 本発掘調査

No.	遺跡名	所 在 地	原 因	調査期間	発掘面積	種 別	検出遺構	出 土 遺 物
1		一色12番3		H19.3.17~6.12	113m <sup>2</sup>		古代溝	古墳土器・古代鉢器・古代土器・鋸齿・古代人形木質品
2	赤堀Ⅰ 211361	一色12番2	個人費用 住宅建築	H19.5.17~6.12	107m <sup>2</sup>		先遣 陪葬	古墳土坑・古代土器
3		一色11番6		H19.7.12~7.25	146m <sup>2</sup>			古墳土坑・近世溝
4	高島A 211027	御官19~17番外		H19.11.27~12.17	89m <sup>2</sup>		散布地 高 壁	先世土器・海生鳥形木質品・海生玉
計	2選定4件				発掘面積	455m <sup>2</sup>		



調査位置図

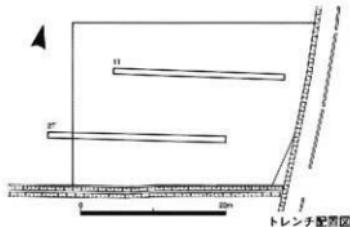
## 2. 試掘調査概要

### 1. 黒河南遺跡

所在地 射水市黒河字尺目2950-1番地外  
調査期間 平成19年5月21日  
調査面積 対象面積: 661m<sup>2</sup> 発掘面積: 39.9m<sup>2</sup>  
調査原因 個人専用住宅建築  
調査担当者 尾野寺克実・金三津英則  
検出遺構 なし  
出土遺物 なし



調査概要 対象地は西側から続く丘陵東端の標高約13mに位置する。土層は上から1層が表土で、果樹園の表層土壤である。2層が暗赤褐色(5YR3/3)の遺物包含層、3層が黄色(2.5Y8/6)の地山である。造成時に南西から北東方向へ傾斜する地形を削平して平坦面を作りだしたものと考えられ、部分的に地山まで削平が及んでいるため、遺跡の広がりは見られなかった。



対象地全景(東から)

### 2. HS-04遺跡

所在地 射水市大江514-1番地  
調査期間 平成19年5月21日  
調査面積 対象面積: 1,126m<sup>2</sup> 発掘面積: 33.9m<sup>2</sup>  
調査原因 工場建設  
調査担当者 尾野寺克実・金三津英則  
検出遺構 近世以降: 溝1条  
出土遺物 なし



調査概要 対象地は標高約3mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が水田耕作土、2層が黒色(2.5Y2/1)の遺物包含層、3層が灰黄色(2.5Y6/2)の地山、4層が黒色(2.5Y2/1)の遺物包含層、5層がオリーブ褐色(2.5Y4/3)の地山であり、上・下2層の旧地表面が存在する。1T検出の幅3.5m・深さ60cmの溝からは遺物の出土はなかったが、堆積土の状態から近世以降の水路跡と考えられる。



1T掘削状況(北から)

### 3. 沖塚原東A遺跡

所在地 射水市沖塚原411番地

調査期間 平成19年6月7日

調査面積 対象面積：1,366m<sup>2</sup> 発掘面積：28.3m<sup>2</sup>

調査原因 農作業場建築

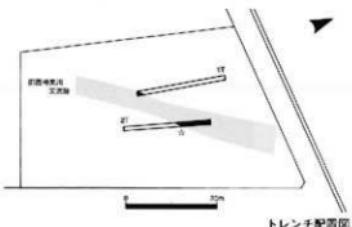
調査担当者 田中 明・金三津英則

検出遺構 近現代：自然河川1条

出土遺物 近現代陶磁器・近現代瓦



**調査概要** 対象地は標高3.9mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が造成盛土、2層が黄灰色（2.5Y4/1）の旧水田耕作土、3層が黒褐色（2.5Y3/1）の遺物包含層、4層が灰黄色（2.5Y6/2）の地山である。検出した遺構は、ほ場整備時に埋め立てられた旧西神楽川の支流の一部とみられ、江戸時代後期の絵図にも記されている。出土遺物は埋め立てに伴って埋没したものと考えられる。



Trench 1 Excavation Status (North)

### 4. 棚田遺跡

所在地 射水市棚田405-3番地

調査期間 平成19年6月27日

調査面積 対象面積：480m<sup>2</sup> 発掘面積：12m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

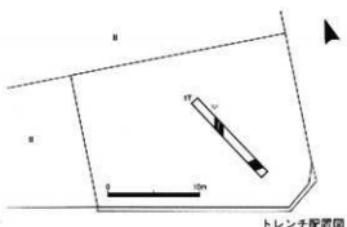
調査担当者 田中 明・金三津英則

検出遺構 近世以降：溝3条

出土遺物 時期不明：土師器



**調査概要** 対象地は標高10.2mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が造成盛土、2層が黄灰色（2.5Y4/1）の旧水田耕作土、3層が灰白色（5Y6/2）の地山である。地山の低い部分には、ほ場整備時の整地土が堆積し、基盤の高さが一定になるよう調整がされている。1Tで近現代の水田用水等の溝を検出したが遺物の出土はなかった。2層中から時期不明の土師器細片1点が出土した。



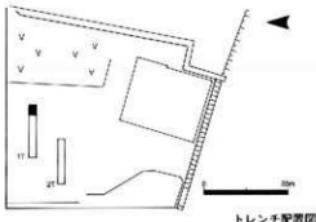
Trench 1 Excavation Status (West)

## 5. 二口西遺跡

所在 地 射水市二口字馬渡り891-1番地外  
調査 期間 平成19年6月27日  
調査 面積 対象面積: 505m<sup>2</sup> 発掘面積: 10.8m<sup>2</sup>  
調査 原因 個人専用住宅建築  
調査 担当者 田中 明・金三津英則  
検出 遺構 時期不明: 溝1条  
出土 遺物 なし



調査概要 対象地の現況は宅地で標高約8mに位置する。土層は上から1層が造成盛土、2層が暗オリーブ褐色(2.5Y3/3)の旧水田耕作土、3層がにぶい黄色(2.5Y6/3)の地山である。遺構確認は3層上面で行った。1T東端部で検出した溝からは、遺物が出土しなかったため時期不明とした。遺物を包含する土層や遺構が確認されなかたため、遺跡の広がりは見られなかつた。

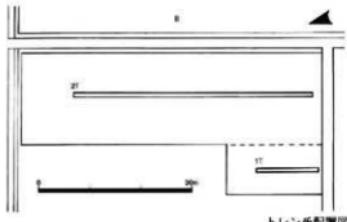


## 6. 小林遺跡

所在 地 射水市小林352-3番地外  
調査 期間 平成19年6月28日  
調査 面積 対象面積: 1,184m<sup>2</sup> 発掘面積: 47.4m<sup>2</sup>  
調査 原因 農機具格納庫建築  
調査 担当者 田中 明・金三津英則  
検出 遺構 なし  
出土 遺物 なし



調査概要 対象地は標高4.2mの沖積平野に位置する。土層は6層に細分され、上・下2層の旧地表面が存在する。平成9~11年度に東方約180m地点で行われた本発掘調査では、弥生時代から奈良・平安時代の遺構が検出されていたため、下層の地山である6層上面で遺構確認を行った。遺構や遺物が全く確認されなかつたことから、遺跡の広がりは見られなかつた。



## 7. 阿弥陀寺石造物

所在地 射水市白石549番地

調査期間 平成19年7月6日

調査面積 対象面積：385m<sup>2</sup> 発掘面積：15.3m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

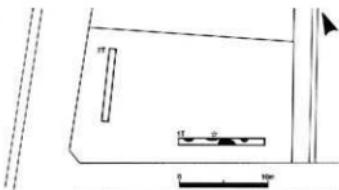
調査担当者 田中 明・金三津英則

検出遺構 近代以降：土坑4基

出土遺物 近現代陶器



**調査概要** 対象地は標高14mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が造成盛土、2層が黄灰色（25Y4/1）の旧水田耕作土、3層が淡黄色（25Y8/4）の地山である。1Tで検出した土坑から近現代陶器片が出土している。土坑の埋土に水田耕作土が混入しており、すべて近代以降の遺構と考えられる。今回の対象地において保護措置を要する埋蔵文化財の広がりは見られなかった。



トレンチ配置図



1T発掘状況（東から）

## 8. 本江大坪Ⅰ遺跡

所在地 射水市中村49-1番地外

調査期間 平成19年7月13日

調査面積 対象面積：865m<sup>2</sup> 発掘面積：39.8m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

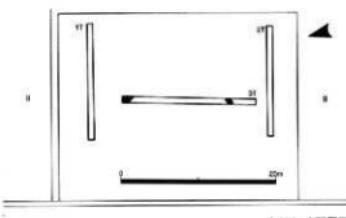
調査担当者 尾野寺克実・金三津英則

検出遺構 近世以降：溝1条・土坑1基

出土遺物 なし



**調査概要** 対象地は標高約8mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が水田耕作土、2層が黒色（25Y2/1）の古代から中世の遺物包含層、3層がにぶい黄色（25Y6/3）の地山である。3Tで検出した遺構からの出土遺物はなかったが、2層上面からの掘り込みが確認できたため、近世以降の遺構と判断した。今回の対象地において保護措置を要する埋蔵文化財の広がりは見られなかった。



トレンチ配置図



3T遺構検出状況（南から）

## 9. 本江宮田遺跡

所 在 地 射水市大門本江302-1番地

調査期間 平成19年9月18日

調査面積 対象面積: 313m<sup>2</sup> 発掘面積: 15m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

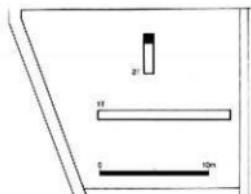
調査担当者 尾野寺克実・金三津英則

検出遺構 近世以降: 溝1条

出土遺物 なし



調査概要 対象地は標高9.5mの沖積平野に位置する。土層は5層に細分され、上・下2層の旧地表面が存在する。平成6年度には場整備事業で行われた試掘調査で、中世の遺構が検出されていたため、下層の地山である5層上面で遺構確認を行った。2Tで検出した溝からの遺物はなかったが、2層上面まで堆積が確認できたため、近世以降の遺構と判断した。



トレンチ配置図



1T 挖削状況(東から)

## 10. 中山中遺跡

所 在 地 射水市太閤山一丁目132番地

調査期間 平成19年9月22日

調査面積 対象面積: 2,200m<sup>2</sup> 発掘面積: 58m<sup>2</sup>

調査原因 仮設駐車場建設

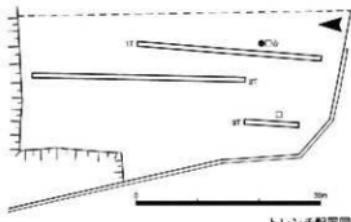
調査担当者 原田義範・尾野寺克実

検出遺構 なし

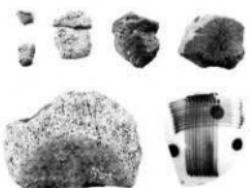
出土遺物 繩文土器・弥生土器・近現代磁器



調査概要 対象地は市指定史跡の未調査区域であるため、その遺存状況・内容範囲等を確認し、埋蔵文化財の保護及び事業計画との調整を図る目的で調査した。土層は上から順に7層に細分され、5層の谷部埋土中から縄文土器・弥生土器が出土した。地形が急勾配の谷斜面であることから、弥生時代末期から古墳時代初期（あるいは縄文時代）の集落から外れているものと考えられる。



トレンチ配置図



出土遺物

## 11. 高島A遺跡

所在地 射水市作道292番地

調査期間 平成19年10月1日

調査面積 対象面積: 707m<sup>2</sup> 発掘面積: 53.6m<sup>2</sup>

調査原因 資材置場兼駐車場造成

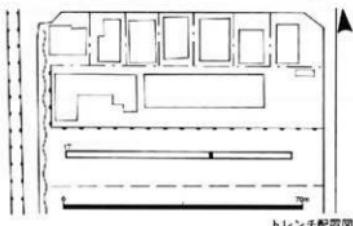
調査担当者 田中 明

検出遺構 時期不明: 溝1条

出土遺物 なし



調査概要 対象地は標高1.6mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が暗灰黄色(2.5Y5/2)の耕作土、2層が褐灰色(10YR4/1)粘質土、3層が灰黃色(2.5Y7/2)粘質土の地山である。遺構確認は3層上面で行った。1Tで検出した溝からは、遺物が出土しなかったため時期不明とした。遺物を包含する土層や遺構が確認されなかっただため、遺跡の広がりは見られなかった。



トレンチ配置図



1T 検査状況 (南から)

## 12. 干田遺跡

所在地 射水市青井谷15-1番地外

調査期間 平成19年10月2日

調査面積 対象面積: 1,902m<sup>2</sup> 発掘面積: 174m<sup>2</sup>

調査原因 宅地造成

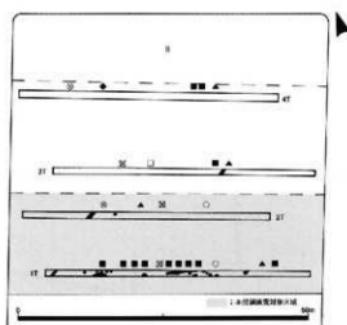
調査担当者 原田義範・田中 明

検出遺構 中世: 溝4条・土坑15基

出土遺物 弥生土器・古代須恵器・中世珠洲・中世青磁

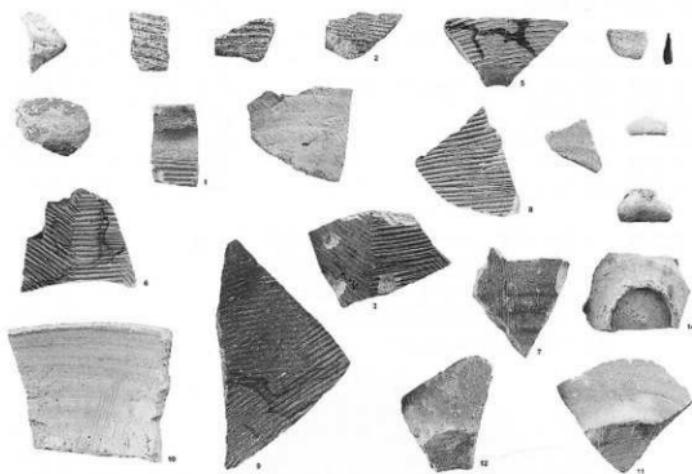
中世土器・中世八尾・近世陶磁器

鉄石英剝片

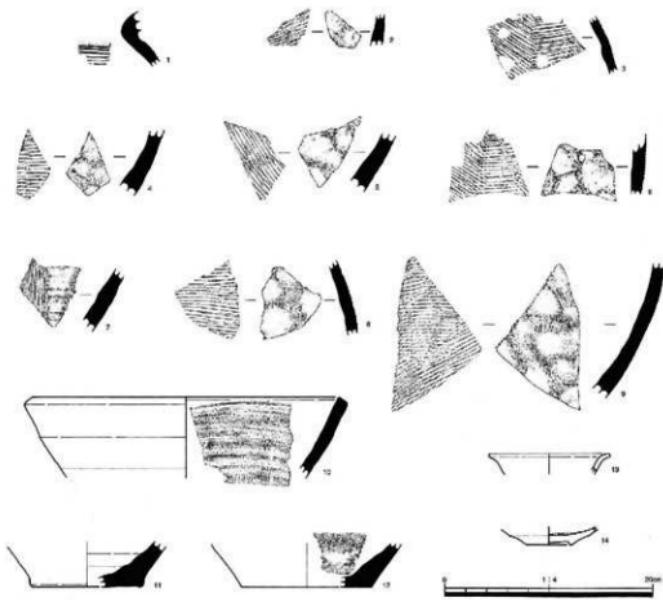


トレンチ配置図

調査概要 対象地は下条川右岸の沖積台地に位置し、標高約11mである。土層は上から1層が耕作土、2層が褐灰色(10YR4/1)粘質土に炭化物混在の遺物包含層、3層が灰黃色(2.5Y7/2)粘質土の地山である。遺物は弥生時代～江戸時代と多種に亘るが、遺構外出土が殆どである。1Tで検出した溝や土坑から中世土器・珠洲といった13世紀代の鎌倉時代を中心とした遺物が出土。このため遺構に影響が及ぶ工事を実施する場合は、本発掘調査による記録保存(953m<sup>2</sup>)が必要であると判断した。



出土遗物



遗物实测图

### 13. 五歩一古墳群

所在地 射水市青井谷字丸山287番地

調査期間 平成19年10月3日

調査面積 対象面積：2,340m<sup>2</sup> 発掘面積：98m<sup>2</sup>

調査原因 飲食店建設

調査担当者 原田義純・田中 明

検出遺構 なし

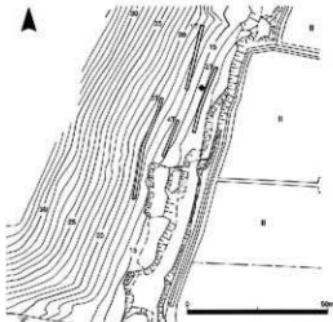
出土遺物 鉄石英剥片



**調査概要** 対象地は下条川左岸丘陵の標高約46mの尾根上に全長約43mの前方後円墳1基や円墳2基がある古墳群の東斜面である。窪跡等の遺構も検出されず、遺物包含層も確認されなかったので、遺跡の広がりは見られなかった。



対象地全景（東から）



トレンチ配置図

### 14. 針原東遺跡

所在地 射水市手崎306番地外

調査期間 平成19年10月9日

調査面積 対象面積：1,840m<sup>2</sup> 発掘面積：106.8m<sup>2</sup>

調査原因 事務所及び福祉施設建設

調査担当者 原田義純・田中 明

検出遺構 時期不明：溝8条・土坑1基

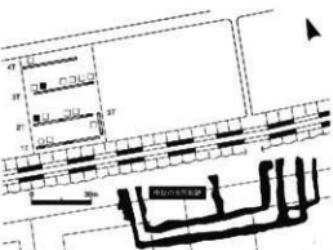
出土遺物 弥生土器・中世珠洲・中世青磁



**調査概要** 対象地は標高約3mに位置する。平成元年より3年間、JR北陸本線南側で本発掘調査を実施し、15世紀代中世在地領主の方形館跡が検出されている。館跡の外周を二重に巡る堀が、北側にも広がっていると考えられていたが、今回の調査では確認されなかった。



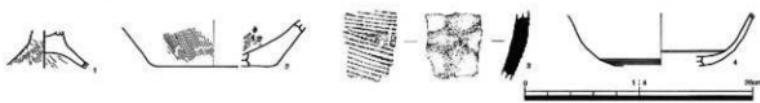
TT断面状況（西から）



トレンチ配置図



出土遺物



遺物発掘図

## 15. 中山北B遺跡

**所在 地** 射水市戸破字加茂1586番地

**調査期間** 平成19年10月10日

**調査面積** 対象面積：654m<sup>2</sup> 発掘面積：41.6m<sup>2</sup>

**調査原因** アパート建設

**調査担当者** 田中 明・金三津英則

**検出 遺構** なし

**出土 遺物** なし



**調査概要** 対象地は標高4.5mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が黄灰色(2.5Y4/1)の耕作土、2層が灰黄色(2.5Y6/2)粘質土の地山である。地山上面までは20~30cmと浅く、区画整理事前に削平の影響が考えられる。遺構確認は2層上面で行ったが、遺物を含む土層や遺構が確認されなかったため、遺跡の広がりは見られなかった。



トレンチ配置図



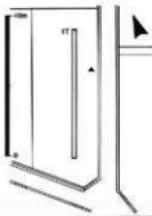
T-1 土層断面（北から）

## 16. 中山北B遺跡

所在 地 射水市戸破字加茂1594-1番地  
調査 期間 平成19年10月24日  
調査 面積 対象面積：956.8m<sup>2</sup> 発掘面積：29.6m<sup>2</sup>  
調査 原因 宅地造成  
調査 担当者 尾野寺克実・田中 明  
検出 遺構 なし  
出土 遺物 古代須恵器（表採）



調査概要 対象地は標高4.5mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が耕作土、2層が黄灰色（2.5Y4/1）、3層が灰黄色（2.5Y6/2）、4層が黒色（2.5Y2/1）でいずれも腐植土、5層は明緑灰色（5G7/1）の地山である。遺構確認は5層上面で行った。耕作土下に約60cmの腐植土が堆積しており、旧沼沢地であるため、遺物を包含する遺構は確認されなかった。



トレンチ配置図

図 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



出土遺物



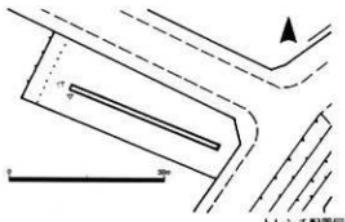
T T 掘削状況（南から）

## 17. HS-04遺跡

所在 地 射水市鶯塚931-1番地  
調査 期間 平成19年10月30日  
調査 面積 対象面積：538m<sup>2</sup> 発掘面積：27.2m<sup>2</sup>  
調査 原因 事務所建設（新幹線開通）  
調査 担当者 田中 明・金三津英則  
検出 遺構 なし  
出土 遺物 古代土師器



調査概要 対象地は標高1.7mに位置する。土層は上から1層が耕作土、2層が黒色（2.5Y2/1）粘質土、3層が灰黄色（2.5Y7/2）粘質土の地山である。遺構確認は3層上面で行った。遺物は耕作土より古代土師器1点が出土している。遺物包含層や遺構が検出されなかったため、遺跡の広がりは見られないものと判断した。



トレンチ配置図



対象地全景（東から）

## 18. 中山北B遺跡

所 在 地 射水市戸破字加茂1615番地

調査期間 平成19年10月30日

調査面積 対象面積：330m<sup>2</sup> 発掘面積：28.4m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

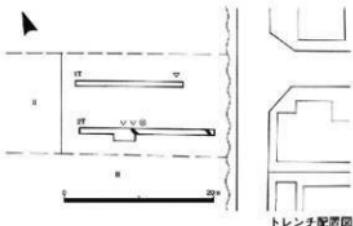
調査担当者 田中 明・金三津英則

検出遺構 古墳時代：溝1条 近世以降：溝1条

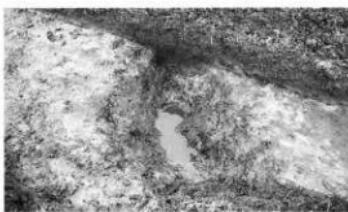
出土遺物 古墳土器・近世磁器



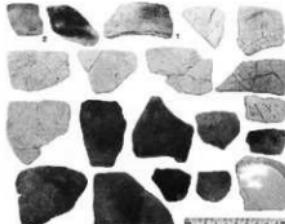
**調査概要** 対象地は標高45mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が耕作土、2層が灰黄色（25Y7/2）粘質土の地山である。2Tの中央部分に検出した溝から古墳時代前期の土器（壺・蓋・器台）がまとまって出土した。一部拡張して造構・遺物の広がりを確認したが、1Tへ繋がる造構がみられなかったため、対象地の南側へ遺跡が広がるものと判断した。



トレンチ配図図



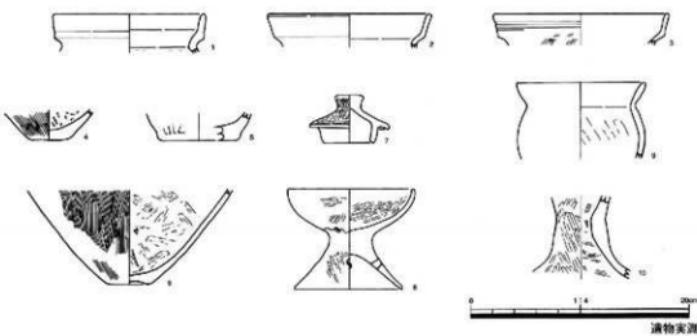
2T 造構掘削状況（南から）



出土遺物



出土遺物



遺物実測図

## 19. HS-04遺跡

**所 在 地** 射水市大江381-1番地外

**調査期間** 平成19年11月6日～平成19年11月7日

**調査面積** 対象面積：5,904m<sup>2</sup> 発掘面積：344m<sup>2</sup>

**調査原因** 低温倉庫及び調整池建設

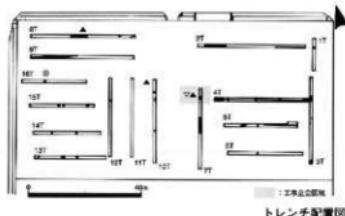
**調査担当者** 田中 明・金三津英則

**検出遺構** 古代：溝1条・土坑1基

近世以降：溝20条・土坑7基

**出土遺物** 古代須恵器・古代土師器・近世磁器

**調査概要** 対象地は標高9.3mに位置する。土層は上から1層が耕作土、2層が灰黄色（25Y7/2）の地山である。遺構確認は2層上面で行った。7T北側で検出した土坑の底から須恵器・土師器が出土したため、周間に古代の遺構が一部広がるものと判断した。このため遺構に影響が及ぶ工事をする場合は、工事立会区域（50m）において調査員による立会施工が必要となる。



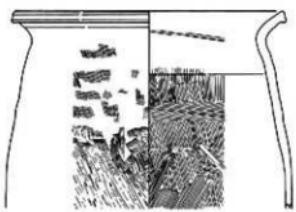
対象地全景（北から）



7T遺構掘削状況（東から）



出土遺物



遺物実測図

## 20. 松木中鹿遺跡

所在 地 射水市松木198番地

調査 期間 平成19年11月19日

調査 面積 対象面積：330m<sup>2</sup> 発掘面積：24.8m<sup>2</sup>

調査 原因 個人専用住宅建築

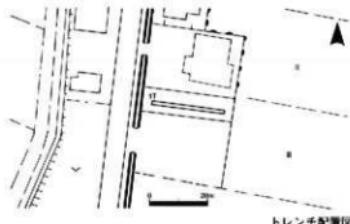
調査 担当者 田中 明・金三津英則

検出 遺構 なし

出土 遺物 なし



調査概要 対象地の現況は雑種地で標高3.2mに位置する。土層は上から1層が明黄褐色（2.5Y6/6）の造成盛土、2層がオリーブ黒色（5Y3/1）の旧水田耕作土、3層が灰オリーブ色（5Y5/2）の地山である。遺構確認は3層上面で行った。遺物を包含する土層や遺構が確認されなかったため、遺跡の広がりは見られなかった。



トレンチ配図図



1 T 掘削状況（東から）

## 21. 中山北B遺跡

所在 地 射水市戸破字加茂1614-2番地外

調査 期間 平成19年11月20日

調査 面積 対象面積：510m<sup>2</sup> 発掘面積：57m<sup>2</sup>

調査 原因 個人専用住宅建築

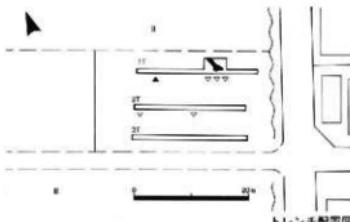
調査 担当者 田中 明・金三津英則

検出 遺構 古墳時代：溝1条

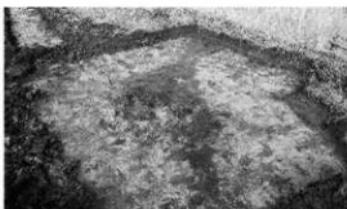
出土 遺物 古墳土器・古代須恵器



調査概要 対象地は標高4.5mに位置する。土層は上から1層が耕作土、2層が灰黄色（2.5Y7/2）粘質土の地山である。1 Tで検出した溝から古墳時代前期の土器が出土したため、拡張して遺構・遺物の広がりを確認した。北側隣接地での試掘調査で検出された溝と繋がる遺構であり、記録保存を行った。2 T以降へ繋がる遺構が検出されなかったため、遺跡の広がりは見られなかった。



トレンチ配図図



1 T 遺構検出状況（南から）

## 22. 松木遺跡

所在地 射水市松木323番地

調査期間 平成20年2月7日

調査面積 対象面積：429m<sup>2</sup> 発掘面積：37.3m<sup>2</sup>

調査原因 個人専用住宅建築

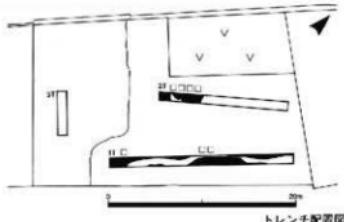
調査担当者 田中 明・金三津英則

検出遺構 弥生時代：溝3条・土坑4基

出土遺物 弥生土器（中期・後期）



**調査概要** 対象地は標高2mに位置する。土層は上から1層が造成盛土、2層が暗オリーブ褐色（2.5Y3/3）の旧水田耕作土、3層が黒褐色（2.5Y3/2）の自然堆積層、4層が灰オリーブ色（5Y5/3）の地山である。1・2Tにおいて検出した遺構から弥生時代中期の土器が出土している。このため遺構に影響が及ぶ掘削工事を行う場合は、本発掘調査による記録保存が必要であると判断した。



トレンチ配図図



2T掘削状況（東から）

## 23. 本江針山西遺跡

所在地 射水市本江針山字大沢428-2番地外

調査期間 平成19年3月17日～平成19年3月18日

調査面積 対象面積：1549.6m<sup>2</sup> 発掘面積：163m<sup>2</sup>

調査原因 市道改良

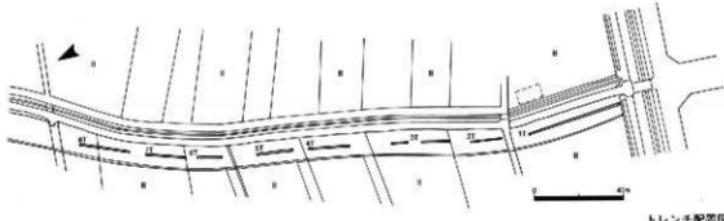
調査担当者 尾野寺克実・田中 明・金三津英則

検出遺構 なし

出土遺物 なし



**調査概要** 対象地は標高0.7mの沖積平野に位置する。土層は上から1層が水田耕作土、2層が黒褐色（7.5YR3/2）の水田床土、3層が極暗褐色（7.5YR2/3）の腐植土、4層はにふい黄色（2.5Y6/3）の地山である。地山が深く落ち込む部分には、3層腐植土が厚く堆積し湧水が著しい。緩やかな傾斜を伴って標高を下げるところから、周囲よりも僅かに低い低湿地状の地形が広がっていたと考えられる。



トレンチ配図図

## **射水市内遺跡発掘調査一覧**

**— 平成19年度 —**

---

2009(平成21)年 3月27日 発行

編集・発行 射水市教育委員会

〒933-0292

富山県射水市加茂中部893番地

TEL 0766-59-8093

印 刷 株式会社タニグチ印刷

---

射水市内遺跡発掘調査一覧

—平成十九年度—

二〇〇九年  
富山県射水市教育委員会